とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営幹部が積極的に関与している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	人権・労働	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・管理職層の外部ハラスメント研修参加					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	人権・労働	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法の内容を理解し、長時間労働のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備、対応を行っている								8.5 8.8									
4	人権・労働	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5	人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	【予定】社内連絡システムによる周知徹底を図る			3					8									
6	人権・労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定を行っている ・メンタルヘルスに関する年２回の職員への面談の実施している			3														
7	人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・馬頭工場において外国人技能実習生の受け入れを行っている ・多種多様な人材を受け入れるための働く環境を整備し、雇用を促進する					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	人権・労働	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・インフルエンザ予防接種全額補助、PCR検査の一部補助、マスクの支給などを行っている			3					8									
9	人権・労働	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・目的別階層別外部研修へ参加している ・専任外部講師による長期的、計画的人材育成のための研修やフォローアップ面談等の実施をしている				4				8	9								
10	人権・労働	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	【予定】・パートタイム、有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備、対応を行う								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・原材料や廃菌床などの廃棄物の量や種類を把握し、削減のための、または再利用のための計画を策定している ・廃菌床を農作物の肥料として利用している											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・月の平均的な使用量を把握し、効率の良いエネルギー利用のための計画を策定している 【予定】・太陽光再生エネルギーの導入を進める 【予定】・工場のエアコン室外機の温度上昇を抑えるために、日よけとしてソーラーパネルの設置を行う							7.3						13				
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・策定ツールを用い、毎日温室効果ガスの排出量を把握し、削減の計画を策定している							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・現状使用していないが、法令で規制されている有害化学物質を把握している			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・事業全体における生物多様性への依存と影響を把握し、負の影響を抑止するための計画を策定している ・発展途上の菌類(現状存在しない)の管理と処理を行っている						6.6									15		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・自社の水源である地下水の水質状況などを把握し、使用量削減等の計画の策定を行っている ・排水から生態系に影響を与えうる一部の成分(タンニン)を排除し、排水している						6.4 6.6											
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	・リーファースによる「国産安心きのこ認証」の取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境への取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・自社の環境への取り組みに関する情報をホームページで公開するための計画を策定している												12.6					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	【予定】・工場への太陽光パネルの設置と利用を推進する							7.2						13				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・原材料であるおが粉の調達会社の把握、希少性への理解を行う ・置換可能な天然資源を探求する												12.2	13	14	15		
21	環境	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・工場における資源利用の削減、資源の再利用、再資源化に取り組んでいる 【予定】・種菌ボトルの回収、再利用や土に戻る素材のボトルの利用促進、栽培袋などの資材の再利用を推進する 【予定】・廃菌床の更なる有効利用方法の探求						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透を行っている																16 16.5	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	【予定】・不正競争行為を含む行動規範の整備を行う ・「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）（平成26年2月18日改正）」及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン（平成26年8月26日策定）」に基づき、公的研究費の適正な管理運営及び研究活動上の不正行為の防止に努めている																16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・きのこの品種登録制度などの知的財産権の取得、管理を行っている								8.2 8.3	9								
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・「個人情報に対する基本方針」を定めてHPにて公表するとともに体制を整備している																16	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・自社での取り扱いはないが、原材料サプライチェーンにおける状況把握を行っている																16	
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	【予定】・取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取り組み状況等の確認活動を行う					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・原料へのこだわり(どんぐりマークの掲示)、無農薬栽培、トレーサビリティ、衛生管理の徹底、出荷前検品など安全性を確保するための仕組みを構築している ・JGAP認証の取得			3.9									12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・顧客からの声を社内共有し、研究や製品の開発にフィードバックするための基本方針、体制、ルールの策定を行っている									9								

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・導入期における製品開発時に原材料や設備の環境影響の把握をする						6						12	13	14	15		
31	製品・サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・エネルギー問題やごみ問題などの社会課題解決をテーマとした菌床の開発の推進をする ・先端技術の開発により、産業、雇用の創出と、食品による健康増進の推進をする	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・自然環境保全活動と子供たちへの健全育成活動を行っている(オオムラサキの里を作る会)				4					9		11	12		14	15		17
33	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・マラソンを通して地域と交流(壬生月例マラソン実行委員会への協力) ・使用済み切手の寄付(宇都宮保護観察所へ協力) ・子供たちへの健全育成活動への協力(みぶっ子まちなかストリート実行委員会へ協力) ・地域の子供たちへの食育活動の推進				4							11			14	15		17
34	社会貢献・地域貢献	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	栃木県に本社を置いているが、県内２か所の自社工場では地元採用を推進している ・国産原料を基準とした製品作りを行っている 【予定】・地域の特産品と自社製品との提携販売を行う								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	【予定】・役職者向けのコンプライアンス研修を行う ・全職員による毎日の朝礼での法令順守を含む行動指針の唱和を行っている																16	
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・中期経営計画報告会にて全社員と理念や目標を共有し、さらに職員への浸透を図るため研修を行っている								8	9								17
37	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・コンプライアンスの方針や手順などの体制が整備されている ・外部相談窓口を設け、内部通報制度が整備されている ・製造マニュアルが整備、運用されている																16	
38	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	・責任者、CSR管理者を常務取締役に任命している																16	
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・全職員の評価基準表を策定し、関連するすべてのリスクマネジメントを持続的に行っている																16	
40	組織体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	【予定】・CSRの方針策定、CSRマネジメントプロセスの整備																16	
41	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・生産者によって開催される「全国サンマッシュ生産協議会」への協賛 ・適宜ステークホルダーとのコミュニケーションを図り、自社活動のステークホルダーへの影響を把握する																16	17
42	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・事業継続計画(BCP)の策定、連絡システム等の構築と定期的なシミュレーションの実施									9		11		13 13.1			16	
43	組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・後継者育成プランを作成し、成長に合わせた研修や経験の機会を与えながら検討を進めている								8	9								17

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）